

多文化共生への架け橋

世界の文化と暮らし出前教室

静岡県多文化共生課では、県民の多文化共生に対する理解促進のため、県国際交流員等を小、中、高等学校、公民館等へ派遣し、母国の文化や暮らしなどを紹介する「世界の文化と暮らしの出前教室」事業を実施しています。(昨年度実績:33回、1,275人)

ぜひ総合学習、社会、英語等の授業、社会人の異文化理解の講座、イベント等で当出前教室をご活用ください。

※講座は、日本語で行います。

(1)講師

期間	国名	講師
4月1日～7月10日	フィリピン	国際交流員 デレヨン・ロイス
7月11日～9月23日	実施不可	
9月24日～3月末	フィリピン	国際交流員 テネデロ・デニース

※1 担当講師のスケジュール等により御希望に添えない場合があります。

※2 令和9年2月までは既に予約が埋まっているため、令和9年3月の授業依頼のみ受付けております。また、来年度以降の御依頼は受付けておりません。

◆国際交流員とは・・・

国際交流員は、外国青年招致事業により、自治体の国際交流関係業務、地域住民の異文化理解のための交流活動等を行っています。母語に加えて、日本語を流暢に話せます。

(2)出前教室テーマ

	教室名	テーマ、内容 等
1	世界の文化と暮らし 出前教室	・フィリピンの暮らしと文化 (基本情報・衣食住・観光地・通貨・学校生活等) ・国際交流員による「やさしい日本語」の紹介
2	国際交流員による 「やさしい日本語」教室	・静岡県に住む外国人の状況 ・国際交流員による「やさしい日本語」の紹介やクイズ ・「やさしい日本語」で外国人と話すときのポイント

色々な国と交流したいけど、外国語ができないからと諦めていませんか？静岡県に住む外国人に一番伝わるのは、実は日本語です。出前教室で「やさしい日本語」を学び、学校や職場、地域でコミュニケーションをとってみませんか？講座では、わかりやすい動画や楽しいクイズを使って、外国人と日本語でコミュニケーションを取るコツを学ぶことができます。

◆「やさしい日本語」とは・・・

「やさしい日本語」は、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。外国人、子どもや高齢者、障害のある人など、様々な人に役立つ表現方法の一つです。

(やさしい日本語 e ラーニング ホームページ URL)

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/1049844/1002474/1060662.html>



(3)費用負担

費用負担はありません。ただし、公共交通機関での訪問が困難な場合は、送迎をお願いします。また、パソコン、スクリーンなど発表に必要な機材の御用意をお願いします。

(4)申込手続き等

申込先 静岡県企画部多文化共生課(担当:デニース、小池)

TEL:054-221-3316 FAX:054-221-2542 Mail:tabunka@pref.shizuoka.lg.jp

- ・ 「申込用紙」を当課まで FAX またはメールにて御提出ください。
概ね実施希望日の1ヶ月前までに御提出ください。なお、年度内の申込のみ受付しております。
予め御了承ください。
- ・ お申込みいただいた学校には、担当者から連絡し、スケジュールの調整等を行います。
- ・ 1団体につき1年度内に、国際交流員1名×1 コマ(45～50分)の対応とさせていただきます。同一日であれば、最大 2 コマまで対応可能です。